

第3回 AITE定例会（2009年5月19日）報告

投稿者：陳 草（書記・言語領域M2）

第3回定例会（ワークショップ）

2009年5月19日（火） 20：10～21：40 於：立教大学10号館X207室）

テーマ：

「ステレオタイプ」「文化と個性」

主催：大久保正美（異文化コミュニケーション研究科M2）

参加者：11名（異文化研究科関係者：9名、外部者：2名）

会員 各位

拝啓 新型インフルエンザの流行が懸念される昨今ですが、皆様お元気でいらっしゃることを心より祈っております。

このたびはAITE第3回定例会が無事に終了致しましたことをご報告させていただき、感謝を申し上げます。

定例会では大久保正美氏がワークショップ形式で、「ステレオタイプ」、「文化と個性」をテーマにし、参加者の方々と実践的なワークを通し素晴らしい分かち合いができました。

このワークショップでは、まず日本人女子高生が、前日自分に怒ったオーストラリア人女性教師にパツパツ出会った場面が提示され、ストーリーを展開していきました。

参加者はこの状況を「想像」し、「パツパツ会った時の二人の言動」、「今後の二人の関係」や「どうすればよかったか」などの状況推測や問題解決を求められました。これに対して、参加者は熱心に取り込み、いろんなケースを考え、発表し、会場は盛り上がりました。

最後には大久保氏が、設定条件によって出てくる答えも様々であると述べ、

ステレオタイプ避ける解決法は

- ① 確かめ続けること
- ② 過去の経験を当てはめないこと
- ③ 「文化」と「人」の多様性と変化性を認識すること

という考えを伝えました。

このワークショップが皆様にとって、楽しく有意義な時間となれば幸いに存じます。敬具